

感謝のことば

地区直前幹事長 浜名賢一

去る7月19日、監査委員会による承認を得、また今ここにガバナー月信第13号が発行されて、山中ガバナー年度の業務も完了しつつあります。

2003年9月1日の朝、当時地区指名委員長でいらした渡邊パストガバナーからクラブ会長であった私に電話があり、山中ガバナーのノミネートについて7日までにクラブの賛同を得るようにとのことでありました。それから早3年。長いようで終わってしまえばあっという間の出来事であったような感じは、山中直前ガバナー、直前地区幹事らかかわりを持った皆が持っているのではないかと思います。これは、会員数27名という少人数の船橋南クラブが、創立25周年の記念とクラブの活性化のためにと取り組んだ3年間でもありました。

いろいろご不満の向きもおありかとは存じますが、何とか無事にこのときを迎えられますのは、地区内の皆様のご支援があったればこそであり、ガバナー事務所や地区大会実行委員会にお寄せいただいた暖かいお心に、深甚なる敬意と感謝を申し上げる次第です。様々な場面で旧知の方がたに助けられ、また多くの新しい交友が始まり、ロータリーの本当の良さを感じております。そして最後に、ローターアクターのOGである事務職員諸君の、アクト活動の延長戦のごとく仕事を超えた奮闘によって、幹事長は大変助かったことを紹介させていただき筆を置きます。皆様本当にありがとうございました。



1年間どうもありがとうございました。

地区幹事・船橋南 RC の皆さん(地区大会終了時撮影)

編集後記

「会員に皆様に解りやすい月信」「IT化を取り入れた月信」を心掛けてお送りしてきました「ガバナー月信」ですが、何一つ皆様にご満足頂けぬまま、この13号を持ちまして「最終号」となってしまうしました。

毎月月信誌面の原稿をお願いし、お忙しい中でもご投稿を戴いたパストガバナーをはじめ会員の皆様には、心から感謝・御礼申し上げます。

また、山中義忠ガバナー、浜名賢一幹事長をはじめ地区幹事・事務局の皆様には、多大なるご協力を頂き無事に終わられる事、心より感謝申し上げます。

最後に、月信担当者として関係各位の皆様にご迷惑を掛け続けました事をお詫び申し上げます。

ガバナー月信担当 鈴木 規之